



# 森小学校だより

平成27年2月2日

学校だより NO11



## 如月を迎えて

校長 浦野 進一

寒さはまだまだ厳しく、朝夕は凍える日もありますが、立春も間近となり、紅や白の梅の花がほころび始め、少しずつ春の訪れを感じる頃となりました。この2月は、「如月(きさらぎ)」と呼ばれ、陽気もぬるみ、万物が次々と芽生えてくる生更来(きさらぎ)を意とし、さらに「梅見月、木目月、初花月」などの別称でも呼ばれています。また、これからは梅の花だけでなく、菜の花や河津桜などの花便りが聞かれ、野山では春の香りが漂い始めることでしょう。四季のはっきりした日本では葉を落とした冬の木々をよく見ると、こずえの先に冬芽を見ることができます。今月の会礼の中で、少し子ども達にも話をしたいと思っています。

冬芽には、魚のうろこのようになっているものや、細かい毛のあるもの、表面に油のような液を付けたものなど、いろいろなものがあり、寒い冬に耐えて春を迎えるための様々な工夫が凝らされています。今の時期の冬芽は、冬の乾燥や強風、寒さに震えています。生命の躍動する季節の到来をじっと我慢して待つ冬芽からは、自然の姿が感じられます。

そして、冬の寒さが厳しければ厳しいほど、冬芽は勢いよく芽吹き、大きく成長すると言われています。その冬芽は、じっと我慢しています。私たちは、寒さや苦しさなどから逃げることができませんが、自ら厳しさに立ち向かっていくこともできます。

新しい年、そして3学期になって、子どもたちはそれぞれ目標を立てて取り組んでいます。まずは一歩がんばれば達成できる目標から、次に苦しくとも北風に立ち向かうような高い目標へと挑戦していけるように励ましていきたいと思ひます。

そのような中、例年より3週間早いと報道されているインフルエンザの流行が心配されます。学校では、なわとびや外遊びなどで体力作りに努めるとともに、うがいや手洗い、換気など、感染防止への手だてを講じています。御家庭では、早めの就寝で睡眠時間を多めにとることや健康管理への声掛けに御協力をお願いいたします。

## 行事予定 2月

日	曜	内 容	日	曜	内 容
1	日	森町ロードレース大会	16	月	学校評議員会
2	月	元気モリモリの日	17	火	全校会礼 さわやかトーク
3	火	B日課	18	水	読書の時間 集団下校
4	水	森小入学説明会	19	木	参観会・懇談会(4～6年)
5	木	校納金振替日 読書タイム 6年生陶芸教室	20	金	代表委員会
			23	月	富士山の日
6	金	短なわ大会・家庭教育学級閉級式	24	火	参観会・懇談会(1～3年)
11	水	建国記念の日	25	水	B5日課
12	木	B日課	26	木	月例テスト PTA 専門部会・委員会
14	土	PTA 愛校活動 PTA 総務委員会	27	金	委員会活動(最終)

## 全国体力・運動能力・運動習慣等調査について

子どもの体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる目的で、小学校5年生を対象とした全国体力・運動能力・生活習慣等調査が実施され、このほどその結果が公表されました。

調査種目は、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20メートルシャトルラン・50メートル走・立ち幅とび・ソフトボール投げの8種目です。また、体力向上につながる取組の状況について、質問紙調査を合わせて実施し、体力を運動・生活習慣との関わりから明らかにすることをねらいとしています。以下、本校の現状について報告します。

### 【結果】

全国平均を上回った種目は、男子のソフトボール投げと男女の立ち幅跳びでした。また、女子の50メートル走は、全国平均と同じでした。

### 【考察】

平均を上回った種目を見ると、投力（ボール投げ）や跳躍力（立ち幅跳び）については遊びを通して継続的に筋力が鍛えられていることが要因であると考えます。（ドッジボールやサッカー、なわ跳び等）

一方、握力や柔軟性（上体起こしや長座体前屈）、敏捷性（反復横とび）、持久力（20メートルシャトルラン）などは、継続的に鍛えていないこともあり、体力的にも、運動能力的にも平均に達していないものと考えられます。

### 【運動習慣・生活習慣】

『運動が好きですか』という設問に対し『嫌い』と答えた児童の割合は、全国平均を上回っていました。その要因には、就学前からの運動に対する苦手意識が影響していることも、今回の調査から読み取れます。

『体育の授業でできなかったことができるようになったきっかけ』については、『友達に教えてもらった』と答えた児童の割合が、全国平均を大きく上回っていて、共に学び合う学習が体育の授業にも生かされていることが分かりました。

しかし、全国平均を大きく下回った設問に『表現運動が楽しくできた』があります。表現力を養うことは、体育学習でも重要な領域です。このことは、本校の課題として、次年度充実に努めたいと思います。

以上のことから、森小学校として次の点について、平成27年度の取組を進めていきたいと思えます。

- ① 外遊びの励行……昼休みや放課後など、自分から外で体を動かすことができるように教師が声掛けをしたり、教師も入っていっしょに遊んだり、学級遊びの機会を設けたりして、遊びを通して運動に親しむ環境づくりに努めます。
- ② 体力づくりの推進・体育授業では、サーキットトレーニングを取り入れたり、柔軟性・敏捷性・持久力などを高める効果的な運動を工夫したりして、楽しく体育学習に取り組めるようにします。
- ③ 体育的行事の充実・今年度も実施してきた『リレー大会』や『持久走記録会』、『なわ跳び大会』などの行事、『水泳・陸上運動』などの課外活動等、運動に親しむ機会を充実させます。

